

排出量削減目標の設定とトランジション戦略

東京都港区赤坂 6 丁目 10 番地 42
パシフィックパレス赤坂 401

一般社団法人 生コン・残コンソリューション技術研究会

① 2050 年以前のカーボンニュートラル目標(長期目標)

アップデートされた技術を積極的に導入し、日々省エネルギーに勤め、2050 年には必ずカーボンニュートラルを達成する。

② GX-ETS における国内削減目標もしくは自らが別途定める 2030 年度の定量的な削減目標

2030 年には電気使用量における CO₂の排出量を半分の 730 kgまで削減を目指す。

		電気使用量/kWh	CO ₂ 排出量/kg
2021	1月	306	165
	2月	389	210
	3月	300	162
	4月	226	122
	5月	125	68
	6月	143	77
	7月	169	91
	8月	192	104
	9月	174	94
	10月	144	78
	11月	223	120
	12月	312	168
	合計	2,703	1,460

③ 期限(2025 年や 2030 年まで等)を定めた具体的施策

断熱材の使用により、余計なエネルギーを使用しないように努め、更には電気を再生使用可能エネルギーに変換することで使用量を減らす。

④ 戦略の実行を管理・評価するためのガバナンス体制

月一回の理事会で管理体制の評価の報告を行う。

以上